

2015.6.9

曲阜師範大学
交換留学レポート 3号

国際文化学科 3年 13011006 伊東万里子

ゴミ箱から見る中国のタバコ文化

私が中国で生活していて不思議に思ったことが、中国の多くのゴミ箱には灰皿が設置してあるということだ。気になっていたの旅行に行く度、ゴミ箱を写真に収めた。そうすると屋外のゴミ箱には灰皿が必ずと言っていいほど設置してあることが分かった。下に載せる写真は灰皿が設置してあるゴミ箱である。写真の赤丸で示してある部分が灰皿である。

<山東省日照・校内のゴミ箱>



<山東省青島・路上のゴミ箱>



<雲南省昆明・路上のゴミ箱>



<雲南省大理・観光地のゴミ箱>



<山東省棗庄・観光地のゴミ箱>



このように、中国各地のゴミ箱に灰皿が設置されている。なぜ多くのゴミ箱に灰皿が設置されているのか。そこで私は、中国では喫煙者が多いことが理由であると考えた。

調べると、中国の喫煙者数は世界と比べても多いと言える。2009年インドで催された第14回世界タバコ大会では、世界全体の喫煙者数は男性が約10億人、女性が約2.5億人と発表された。そのうち中国の喫煙者が占める割合は男性が約30%、女性が約6%。男女合計すると世界全体の喫煙者の約25%近くが中国の喫煙者ということになる。そのためか現在でも喫煙者を多く見かける。街中で歩きタバコは当たり前、食事をする際も禁煙席はほぼなく皆自由に吸っている。驚くのは

若いカップルのデート中に隣でタバコを吸う男性や、人込みの中で吸う人、子どもを抱えながら吸う人、接客をしながら吸う人もいるということだ。

また、なぜ喫煙者が多いのか。私は中国独特のタバコ文化があるためと考える。「中国では高級タバコはその人の地位を表している。とはいえ、彼らも普段は普通のタバコを吸っていて、高級タバコはあくまでもお客さまに勧めるためのもの。タバコを勧めるというのは、相手に誠意や敬意を見せるということでもある。」とあった(マイナビニュース参照)。自分で普段吸う用のタバコと人に勧める用のタバコを持ち歩くという習慣は中国の面子文化を表している。中国人の面子を重要にする文化があるため、独特のタバココミュニケーションがある。また、普段喫煙をしない人でも勧められたときには断らず、仕方なくふかすということもあるようだ。

中国の面子文化がタバココミュニケーションをつくり、喫煙者が多くなることに関係し、喫煙者が多いためゴミ箱に灰皿が設置されていると私は考える。

<参考文献>

- ・マイナビニュース「吸わない人もふかす…中国のコミュ文化「接待タバコ」とは？ 値段は日本の○倍！」最終アクセス 2015/6/8 <http://news.mynavi.jp/news/2015/05/19/135/>
- ・コトダマ系ニュースサイトナリナリドットコム「「喫煙大国」中国で販売される高級タバコの数々、背景には“面子”文化。」最終アクセス 2015/6/8 <http://www.narinari.com/Nd/20091012441.html>